

禁 転 載 複 製
当 日 配 布

登録コンクリート圧送基幹技能者認定委員会

平成 29 年度 登録コンクリート圧送基幹技能者認定試験 記述式問題

- 1 試験時間 1 時間 30 分
2 問題数 2 問
3 注意事項

- (1) 係員の指示があるまで、この表紙はあけないで下さい。
(2) 答案用紙に、受験番号、氏名を必ず記入して下さい。
(3) 試験には、筆記用具と電卓（電子式卓上計算機）の持ち込みが可能です。もしそれらの持ち込みを忘れ、かつ必要な場合は、黙って手をあげて下さい。
プログラム機能・文字入力機能のある電卓の使用、携帯電話の使用は認めません。
また、テキスト（「登録基幹技能者共通テキスト」、「登録コンクリート圧送基幹技能者講習テキスト 2017」）等の書籍、ノート等の持ち込みも認めません。
(4) 係員の指示にしたがって、この試験問題が、表紙を含めて 2 ページであること、問題数が 2 問であること、また、答案用紙が 2 ページであることを確かめて下さい。
それらに不備がある場合は、黙って手をあげて下さい。
(5) 係員の試験開始の合図で始めて下さい。
(6) 解答の方法は次のとおりです。

問題 1 については 600 字以上 800 字以内で、問題 2 については 300 字以上 400 字以内で、横書きで記述して解答して下さい。 答案用紙の記述用のマス目には、一定間隔で行末に字数の目安を記載しております。

制限文字数に満たない記述や、制限文字数を超える記述での解答は、減点とします。

- (7) 試験開始後 15 分までの遅刻は、受験することができます。ただし、解答できる時間はこの試験の終了予定時刻までです。
(8) 試験中、質問があるときは、黙って手をあげて下さい。ただし、試験問題の内容、漢字の読み方等に関する質問にはお答えできません。
(9) 試験中に手洗いに立ちたいときは、黙って手をあげて、係員の指示にしたがって下さい。
(10) 試験終了予定時刻前に解答ができあがった場合は、黙って手をあげて、係員の指示にしたがって下さい。試験開始から 30 分経過後から退室が可能ですが。ただし、試験終了予定時刻の 15 分前から終了時刻までは、退室できません。
(11) 試験終了の合図があったら、筆記用具を置き、係員の指示にしたがって下さい。
(12) 試験終了後、問題用紙は各自持ち帰り下さい。

問題1 地球温暖化に伴い、夏季のコンクリート施工では作業が過酷になるだけでなく、暑中コンクリートとしての配慮が必要である。夏季におけるコンクリートの圧送作業時に登録コンクリート圧送基幹技能者として対応するべき事項を複数示し、起こり得る不具合を未然に防ぐためにどのような管理が必要であるかについて、600字以上800字以内で記述しなさい。

問題2 コンクリートの圧送技術は日々進化している。登録コンクリート圧送基幹技能者は進歩する技術を継続的に学ぶことが必要である。あなたが行っている自己努力について、300字以上400字以内で記述しなさい。